

平成 28 年 4 月 16 日
九州地方整備局
4 時 3 0 分 現在

熊本県で震度 6 強を観測。管内所内施設の点検を実施中。

～ 平成 28 年熊本地震に関する九州地方整備局の取り組み（第 11 報）～

1. 概要

- 平成 28 年 4 月 16 日 1 時 25 分ごろ熊本県熊本地方で地震（最大震度 6 強）が発生
なお、九州地方整備局災害対策本部は非常体制を継続
- 九州地方整備局所管施設の点検を実施中。
- ヘリコプター（九州地方整備局）による上空調査を 6：00 に開始予定。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、非常体制 を継続中

○本部体制履歴

・ 4/14 21:26 非常体制（地震震度 7） 継続中

3. リエゾン派遣

派遣先	派遣中人数	現地活動中	備考
熊本県庁	2人	2人	
熊本市役所	2人	2人	
益城町役場	4人	4人	
御船町役場	2人	2人	
嘉島町役場	2人	2人	
西原村役場	2人	2人	
大津町役場	1人	1人	
菊池市役所	1人	0人	
南阿蘇村役場	1人	0人	
宇城市役所	1人	0人	
宇土市役所	1人	0人	
大分県庁	2人	2人	
大分市役所	2人	2人	
合計	23人	19人	

4. TEC-FORCE

派遣先	総数	到着済	未到着
グランメッセ対策本部	4人	4人	0人
ヘリ	8人	8人	0人
熊本県庁	0人	0人	0人
熊本市役所	15人	0人	15人
益城町役場	26人	23人	3人
御船町役場	6人	6人	0人
嘉島町役場	9人	6人	3人
西原村役場	0人	0人	0人
大分県庁	0人	0人	0人
合計	68人	47人	21人

・活動状況

西原村にて町が協定している業者の点検箇所にて技術的助言→完了
嘉島町にて橋梁点検中
益城町にて被災状況調査中
御船町にて被災状況調査中

・他地整応援

四国地整 6 名 中国地整 8 名 近畿地整 7 名

5. 所管施設の状況

1) 国管理道路

①国道3号 異常

- ・熊本市北区清水本町 松崎跨線橋（熊本電鉄） 20cm段差（詳細確認中）
- ・坪井川橋段差

②国道57号 異常

- ・光ケーブル4箇所切断
- ・阿蘇市永草74km900付近上り 路面亀裂（詳細は確認中）
- ・南阿蘇村立野付近 83km700付近 橋梁段差（詳細は確認中）

③国道210号 異常

- ・72km800付近 瓦落下

- ・全区間巡回開始

2) 国管理河川

震度5弱異常を観測した事務所において、一次点検に向けて準備中。

遠賀川	一次点検に向けて準備中
大分川	一次点検に向けて準備中
大野川	一次点検に向けて準備中
番匠川	一次点検に向けて準備中
球磨川	一次点検に向けて準備中
緑川	一次点検に向けて準備中
白川	一次点検に向けて準備中
菊池川	一次点検に向けて準備中
矢部川	一次点検に向けて準備中
筑後川	一次点検に向けて準備中
嘉瀬川	一次点検に向けて準備中
六角川	一次点検に向けて準備中
山国川	明朝より一時点検開始

鶴田ダム	一次点検完了 異常なし
緑川ダム	一次点検中
松原ダム	一次点検中
下釜ダム	一次点検中
耶馬溪ダム	一次点検中
巖木ダム	一次点検中
竜門ダム	一次点検中

4) 港湾

熊本港（熊本県）	渡橋 通行止め（段差 30～40cm有り）
三角港（熊本県）	点検中
八代港（熊本県）	直轄施設陸上点検完了
三池港（福岡県）	直点検中
別府港（大分県）	耐震岸壁 異常なし
大分港（大分県）	耐震岸壁 異常なし
津久見港（大分県）	点検中
佐伯港（大分県）	点検中
下関港（山口県）	明朝より点検開始
北九州港（福岡県）	明朝より点検開始
博多港（福岡県）	明朝より点検開始
苅田港（福岡県）	明朝より点検開始
長崎港（福岡県）	明朝より点検開始
唐津港（佐賀県）	明朝より点検開始
中津港（大分県）	明朝より点検開始
宮崎港（宮崎県）	明朝より点検開始
細島港（宮崎県）	明朝より点検開始
鹿児島港（鹿児島県）	明朝より点検開始

6) 官庁施設

官庁施設について、被害を再確認中。
熊本地方合同庁舎A棟において、避難住民の受け入れ開始。

6. 国管理道路の情報

【通行止め区間】

○熊本県

- ・南九州西回り自動車道（日奈久IC～津奈木IC） [熊本河川国道]
- ・国道3号 184k360付近 松崎跨線橋南九州西回り自動車道（ [熊本河川国道]

7. 災害対策用機械

○照明車

4/14 18台 益城町からの要請により益城町役場で1台待機中
15台出動要請あり(直轄河川現場6台。補助道路現場5台、避難所等4台)
2台はグランメッセ対策本部に待機中

○衛星通信車

4/14 3台 益城町役場、国道443号、グランメッセ対策本部で活動中

○Ku-SAT

4/14 1台 グランメッセ対策本部で待機中

○待機支援車

4/14 1台 グランメッセ対策本部で待機中

○情報収集車

4/14 1台 グランメッセ対策本部で活動中

○対策本部車

4/14 1台 グランメッセ対策本部で活動中

○公共BB(新可搬型移動無線装置)

4/14 1台 グランメッセ対策本部で待機中

8. 主な物資の支援状況

本局及び管内事務所からの支援

<益城町>

水2L 1,120本
パン 2,400個
アルファ米 219個
缶詰等 96個
毛布・布団 63枚
防寒マット 71枚
ブルーシート 963枚 うち137枚は手配中

<県庁>

水2L 3,543本 1.5L 59本
パン類 5,089個

<西原村>

アスファルト合材 300袋
ブルーシート 10m四方 40枚
" 1.8m×100m 2本
土のう袋 1000袋
トラロープ 100m 17巻
カラーコーン 227個
土のう袋(小型) 3000袋

<御船町>

水2L 288本
ブルーシート 280枚
パン類 1,080本

<美里町>

水1.5L 29本
水2L 1,615本

9. 防災ヘリコプターによる調査

【はるかぜ号：九州地方整備局】

4/15 6:05 福岡空港離陸
4/15 8:10 熊本地方上空での一次調査完了
10:58 二次調査開始
12:45 二次調査完了
16:34 三次調査開始

4/16 6:00 福岡空港発予定
7:00 熊本空港着

【愛らんど号：四国地方整備局】

4/15 8:41 福岡空港発
4/15 11:00 熊本地方上空での一次調査完了
12:32 福岡空港発 → 高知空港着 14:20

4/16 8:00 福岡空港着

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 企画部 企画課長 大場 慎治

電 話:092-414-7301(本部直通) F A X :092-481-9210(本部直通)

【参 考】

リエゾン（災害対策現地情報連絡員）とは

フランス語で『組織間の連絡、連携』の意味。災害時に自治体との連携を密接に図るため、被災した自治体からの情報を待つのではなく、自治体へ直接派遣して被災情報を集し、災害対策車の派遣など国から自治体への支援や復旧活動を迅速かつ円滑に行うようにするもの。

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）とは

■目 的

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

- ①被災状況の迅速な把握
- ②被害の発生及び拡大の防止
- ③被災地の早期復旧